

# 掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ <http://www.chemistry.or.jp/news/keijiban.html> をご参照下さい。

## 公益財団法人 ソルト・サイエンス研究財団 2019年度研究助成の公募

助成の対象：〔一般公募研究〕1年間(2019年度)理工学分野、食品科学分野。募集件数と研究助成金額：〔一般公募研究〕理工学分野19件程度、食品科学分野15件程度。1件当たり120万円以下。応募資格：日本国内の大学、公的研究機関等で研究に携わる人(学生・研究生等を除く)。応募方法：財団のウェブサイト

トから2019年度研究助成応募要領をダウンロードし所定の書式により書面で提出。応募期間：2018年11月1日(木)～12月10日(月)。提出先：公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団 106-0032 東京都港区六本木7-15-14 塩業ビル 電話(03)3497-5711 <http://www.saltscience.or.jp> 選考結果の通知：財団の研究運営審議会による審査・選考を経て、3月に応募者へ書面で通知。

## (公財)東京応化科学技術振興財団 2019年度「研究費の助成」の募集

東京応化科学技術振興財団では2019年度「研究費の助成」の募集を行います。応募にあたっては学会の推薦が必要です。助成対象：化学の領域における基礎研究または応用研究に関する国際研究交流に期待されること、A：海外における国際研究集会への出席、またはB：国内で行われる国際研究集会の開催、またはC：国外で行われる国際研究集会の開催。助成額：A：30万円まで、BおよびC：50万円まで。応募方法：所定の申請書に必要事項を記載し、日本化学会に2018年12月6日(木)迄に必着のこと。日本化学会にて推薦のための選考が行われます。送付先：101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5 (公社)日本化学会総務部他機関賞担当宛。なお、申請書の入手および募集内容等の問い合わせは、東京応化科学技術振興財団事務局へE-mailで直接行うこと。問合せ先：E-mail: tok-foundation@tok.co.jp 電話/FAX(044)435-3116

## (公財)東京応化科学技術振興財団 2019年度「国際交流助成」の募集

東京応化科学技術振興財団では2019年度「国際交流助成」の募集

を行います。応募にあたっては学会の推薦が必要です。助成対象：化学の領域における基礎研究または応用研究に関する国際研究交流に期待されること、A：海外における国際研究集会への出席、またはB：国内で行われる国際研究集会の開催、またはC：国外で行われる国際研究集会の開催。助成額：A：30万円まで、BおよびC：50万円まで。応募方法：所定の申請書に必要事項を記載し、日本化学会に2018年12月6日(木)迄に必着のこと。日本化学会にて推薦のための選考が行われます。候補者推薦枠：1件。送付先：101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5 (公社)日本化学会総務部他機関賞担当宛。なお、申請書の入手および募集内容等の問い合わせは、東京応化科学技術振興財団事務局へE-mailで直接行うこと。問合せ先：電話/FAX(044)435-3116 E-mail: tok-foundation@tok.co.jp

## “掲示板”欄への掲載申込について

### ①掲載対象

- ①「掲示板」欄への掲載申込みは、原則として本会会員に限り、
- ②掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③掲載は1回に限り、
- ④講演会などの行事の開催案内は掲載できませんので、それらは本会の共催・協賛・後援を得て、「講演会・講習会」欄にご投稿下さい。

### ②字数制限と掲載例

- ①原稿は600字以内で作成して下さい(英文は和文の0.55字で換算)。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ②掲載例として本会ホームページに最新号のPDF版を公開しております。<http://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry>より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

### ③原稿締切日と掲載月

- ①原稿締切日は、毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ②掲載月以降に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの「連絡事項」欄に明記して下さい。

### ④原稿作成と投稿方法

- ①原稿はURL：[\(http://mailform.csj.jp/keijiban/\)](http://mailform.csj.jp/keijiban/)の専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- ②専用フォーマット使用方法  
A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。  
B) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

#### 【使用できない文字例】

- ・半角カナ；ｶﾞｶﾝ, 記号(約物)；。、〔(・/ 等
- ・ローマ数字；I II III IV, 丸数字；①②③④

#### 【使用可能な文字例】

- ・全角カナ, 全角記号, アルファベットのI, V, X, Yを組み合わせてローマ数字を表現。
- ・文字の代わりに(1)(2)の表記を使用。

- ・組文字は全角(株)(有)mmでの表記にする。

- C) テキスト上で表現できない文字(外字, 作字)については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール(受付番号付)に●印の指示を行いに送って下さい。その際、投稿フォーマットの「連絡事項」に必ずその旨を表記して下さい。
- D) 文書中で書式指定(上付き, 下付き, イタリック体)を希望の場合は、タグ付け(HTML形式)をして下さい。

【見本】・上付； $P^{2+} \rightarrow P < \text{SUP} > 2 + < / \text{SUP} >$   
・下付； $CO_2 \rightarrow CO < \text{SUB} > 2 < / \text{SUB} >$   
・イタリック；*italic* →  $< \text{I} > italic < / \text{I} >$

- ③原稿の作成が完了しましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はありませんので間違えないように作成して下さい。
- ④電子投稿が完了しましたら、自動的に受理通知メールを発信人宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が受理されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。
- ⑤投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。
- ⑥送信後に大幅な訂正が生じた場合  
①当月25日まで；URLフォーマットの「連絡事項」欄に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差替の旨を表記し再度送信して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛の旨をご通知下さい。  
②26日以降は原則として訂正はできません。

### ⑥問合せ

#### 【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話(03)3292-6165

#### 【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部  
電話(03)5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp